

高松市

ネーミングライツ事業の御案内



ネーミングライツ事業とは



募集中の施設（一例）

高松市総合体育館



- ・プロバスケットチーム「香川ファイブアローズ」のホームアリーナになっています。

高松市西部運動センター



- ・定期的なスポーツ教室を実施しており、地域の方が集まる場所となっています。

メリット① 広告効果

広報高松に掲載できます

高松市内の188,397世帯 **すべてに配布！**

(令和4年4月1日現在)

多肥小学校歩道橋は、児童数が急増し、本市で最も児童数の多い多肥小学校の校舎増築工事の一環で、校舎と離れた場所(県道を挟んだ西側)にある運動場に往來するために整備した、市内で初めてとなる学校専用歩道橋です。

「レクザム多肥小歩道橋」という新たな愛称で、児童や地域の人に親しまれる歩道橋として、利用されています。



レクザム 多肥小歩道橋

◆お問い合わせ 財産経営課
ファシリティマネジメント推進室
(☎ 839・2262)

多肥小学校歩道橋の命名権者が、株式会社レクザムに決定しました。



メリット② 地域社会貢献の一助として

CSR（企業の社会的責任） 活動の一環として、ネーミングライツ事業を活用できます



四国新聞にも掲載されました！

(R4.3.30 朝刊)

ネーミングライツ命名権者の認知度を高める取組
(市長からの採用決定通知書交付式)